

看護部

- ・A 病院緩和ケア病棟における緩和ケアの質の実態調査(25-33)

A 病院緩和ケア病棟における緩和ケアの質の実態調査

研究の対象

2023 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の期間に緩和ケア病棟に入院した患者さんで IPQS 評価を 2 回行っている患者さん

研究の目的・方法

本研究では IPQS(つらさと気がかりの問診票)から得られるデータとともに診療録から臨床情報を収集し、患者さんの抱える問題点を調査し、治療やケアに活かしていくための課題や取り組みを検討します。

後ろ向き観察研究

研究に用いる情報の種類

- ① 基本情報：年齢、性別、入院期間、転機
 - ② 疾患情報：病名、転移、神経症状、腹水・胸水の有無、PPI(予後予測スケール)、せん妄症状、
 - ③ IPQS 回答結果
 - ④ 治療・ケア介入：薬剤治療、鎮静、精神科コンサルト、アロマセラピー
- 以上のカルテ情報

研究によって生じる患者様への利益・不利益及び危険性とその対応

利益：通常診療の情報をを用いており、データ提供いただいた患者さん個人には特に利益になるようなことはありません。

不利益：診療録からのデータのみ利用するため特に不利益になるようなことはありません。

診療記録からの情報収集には、個人情報が含まれますが、利用する場合にはお名前住所など個人が特定されるような情報は削除します。また研究成果を報告する際も個人が識別されないよう配慮します。個人情報は外部機関へ提供することはありません。責任をもって管理し、研究終了は速やかに廃棄します。

連絡・問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご本人並びに代理の方のお申し出により、研究への利用を拒否することが出来ます。

その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

三菱京都病院 看護部 石田 美穂子（研究責任者）

〒615－8087

京都府京都市西京区桂御所町 1 番地

TEL 075－381－2111（代）